



令和2年の東京税関における知的財産侵害物品の差止状況

～人気アニメ関連グッズの侵害品が増加～

1. 差止点数が19万点超え

- 輸入差止件数は5,032件（前年比6.8%減）、輸入差止点数は190,495点（前年比13.7%減）となりました。
1日平均で14件、522点の知的財産侵害物品を差し止めていることになります。

2. 中国来が依然として高水準

- 中国からの差止件数は4,240件（前年比6.4%減、構成比84.3%）、差止点数は110,398点（前年比1.0%減、構成比58.0%）となり、件数・点数共に平成19年以降、最大の仕出国となっています。

3. 輸送形態別では郵便物の差止件数が8割超

- 郵便物の差止件数は4,269件（前年比8.1%減、構成比84.8%）となり、輸送形態の8割以上を占めています。安価な輸送費用や手続きの簡便さなどから、運搬具として郵便物が用いられる傾向にあります。

4. 健康や安全を脅かす危険性のある知的財産侵害物品が引き続き散見

- 健康や安全を脅かす危険性のある自動車部品、化粧品、電源アダプタ、医薬品等の差止めが散見されました。

5. 人気アニメ関連グッズが増加

- 大人気アニメの「鬼滅の刃」関連グッズの侵害品が増加しています。商品は、キーホルダー、スマホケース、シール、ポーチ等、多岐に渡っています。

【お問い合わせ先】
東京税関 税関広報広聴室
TEL 03-3599-6264
FAX 03-3599-6442

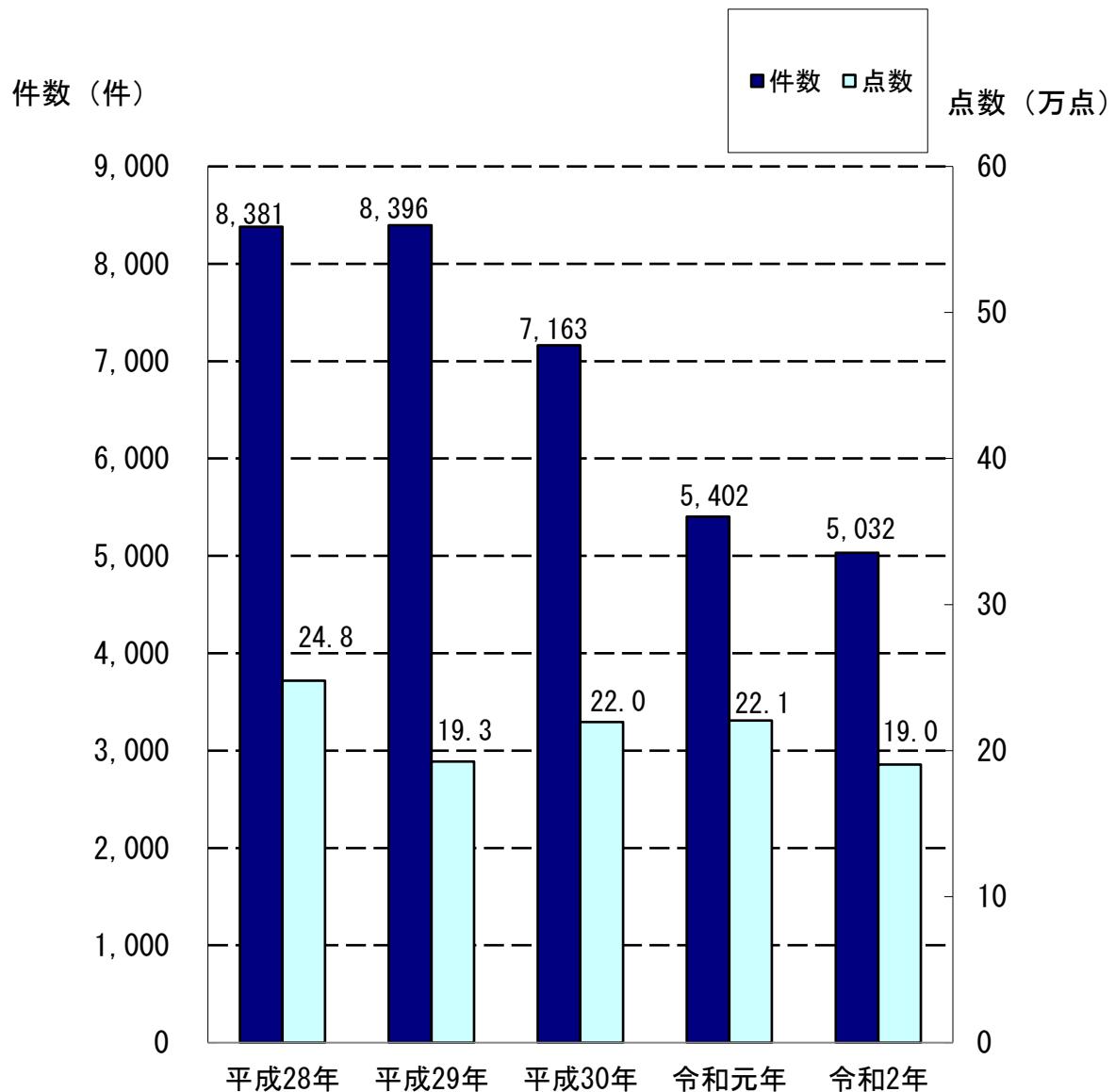
令和2年における知的財産侵害物品の差止状況（詳細）

「差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。

「差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。

例えば、1つの輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

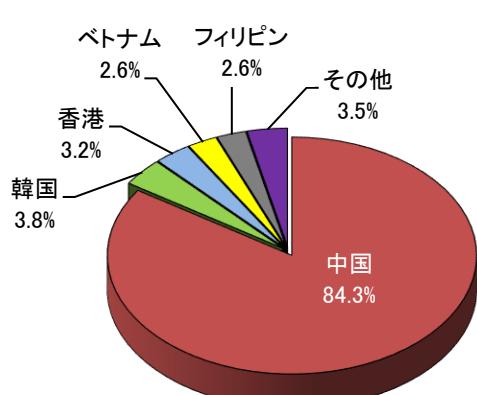
知的財産侵害物品の輸入差止実績（平成28年～令和2年）



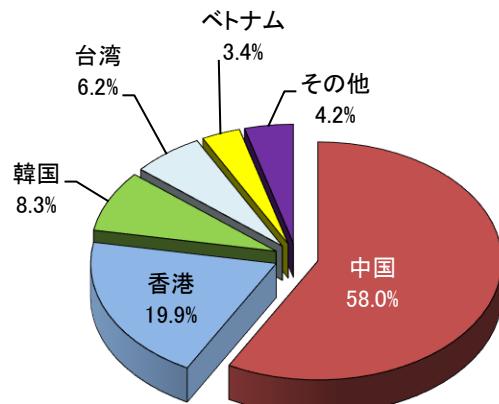
○仕出国（地域）別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国来が4,240件（前年比6.4%減、構成比84.3%）、次いで韓国来が190件（前年比31.0%増、構成比3.8%）、香港来が163件（前年比4.7%減、構成比3.2%）となりました。
- 輸入差止点数は、中国来が110,398点（前年比1.0%減、構成比58.0%）、次いで香港来が37,891点（前年比106.2%増、構成比19.9%）、韓国来が15,847点（前年比76.6%減、構成比8.3%）となりました。

仕出国（地域）別差止実績
構成比（件数ベース）



仕出国（地域）別差止実績
構成比（点数ベース）

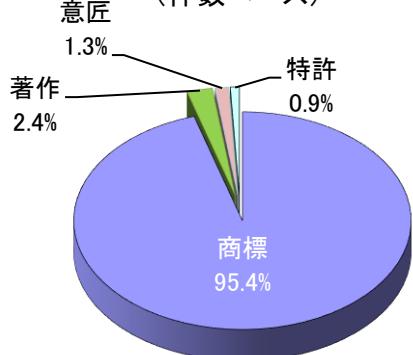


（注）四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

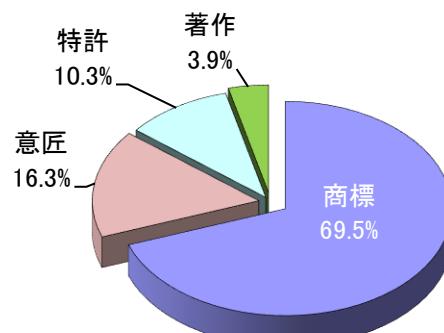
○知的財産別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、偽ブランドバッグ等の商標権侵害物品が4,843件（前年比6.9%減、構成比95.4%）で大半を占めています。次いでキャラクターグッズ等の著作権侵害物品が124件（前年比2.4%減、構成比2.4%）、デザインを模倣した意匠権侵害物品が67件（前年比33.7%減、構成比1.3%）となりました。
- 輸入差止点数は、商標権侵害物品が132,417点（前年比16.3%減、構成比69.5%）、次いで意匠権侵害物品が30,982点（前年比3.4%増、構成比16.3%）、特許権侵害物品が19,695点（前年比25.2%増、構成比10.3%）、となりました。

知的財産別差止実績構成比
(件数ベース)



知的財産別差止実績構成比
(点数ベース)

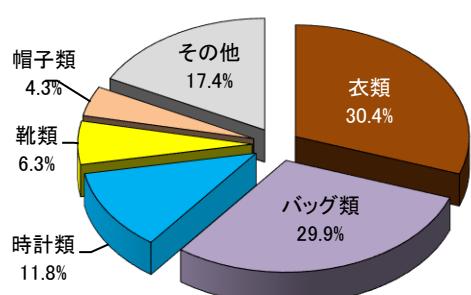


（注）四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

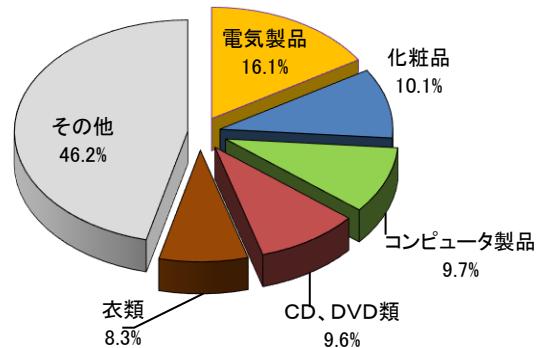
○品目別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、衣類が 1,766 件（前年比 7.4%増、構成比 30.4%）、バッグ類が 1,733 件（前年比 23.6%減、構成比 29.9%）、時計類が 683 件（前年比 83.6%増、構成比 11.8%）となりました。
- 輸入差止点数は、電気製品が 30,751 点（前年比 5.4%増、構成比 16.1%）、化粧品が 19,269 点（前年比 953.5%増、構成比 10.1%）、コンピュータ製品が 18,457 点（前年比 167.8%増、構成比 9.7%）となりました。

品目別差止実績
構成比(件数ベース)



品目別差止実績
構成比(点数ベース)

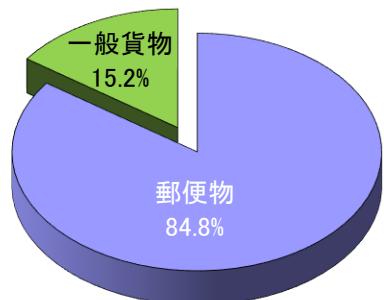


(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。

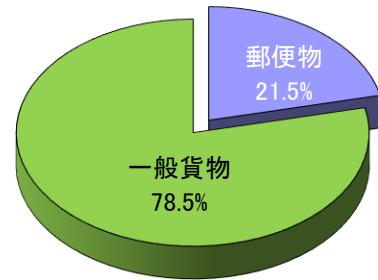
○輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が 4,269 件（前年比 8.1%減、構成比 84.8%）、一般貨物が 763 件（前年比 0.8%増、構成比 15.2%）となっており、郵便物が大半を占めています。
- 輸入差止点数は、郵便物が 40,904 点（前年比 10.9%増、構成比 21.5%）、一般貨物が 149,591 点（前年比 18.6%減、構成比 78.5%）となっており、件数は一般貨物の割合が多くなっています。

輸送形態別差止実績構成比
(件数ベース)



輸送形態別差止実績構成比
(点数ベース)



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。

<トピック①>自動車部品の侵害品

東京税関では、令和2年の1年間で、自動車用エアバッグ部品やアクセル・ブレーキペダル等の自動車部品侵害品を788点、エンブレムやフロアマット等アクセサリーの侵害品を2,648点差し止めました。自動車メーカーによると、エアバッグ侵害品の中には、衝突時に正しく作動しない等の危険性が、自動車ペダル侵害品は車両に適していない形状の取付けによる事故等の危険性があるとのことです。

自動車部品及びアクセサリーの侵害品は、いずれも権利者の知的財産権を侵害するものですが、特に自動車部品の侵害品については、自動車部品本来の強度、性能、安全性に関わるもので、生命を脅かす場合も有りますので、くれぐれもご注意ください。

【エアバッグの侵害品】



【アクセル・ブレーキペダルの侵害品】



<トピック②> 鬼滅の刃関連グッズ

東京税関では大人気アニメの「鬼滅の刃」関連グッズの侵害品が増加しています。商品は、キー ホルダー、スマホケース、シール、ポーチ等、多岐に渡っています。

